

イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●2月5日(土)

田中ひろかトロンボーンリサイタル

～教会生まれの天使の楽器・トロンボーンのおくりもの～
 <演奏曲目> ジェームス・カールナー「ファンタジー フォー トロンボーン」/アーサー・プライヤー「愛の想い」ほか



<出演者からのひと言> トロンボーンのオリジナル曲から親しみやすいポップスまで、幅広く選曲しました。安らぎのサウンドをぜひお楽しみください。(東京芸大在学中。大学より「安宅賞」を受賞。第16回日本クラシック音楽コンクール第2位=1位なし。芸大フィルとも共演)◎小田朋子(ピアノ)
 エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●2月12日(土)

ヴォーカル&ピアノ「瑠璃」コンサート

～Love Song～

<演奏曲目> Smile/蘇州夜曲/Danny Boyほか

<出演者からのひと言> 聴いてくださる皆様への感謝の気持ちをこめて演奏します。(ヴォーカル・とみいたてこ、ピアノ・北川光子。ともに大阪音大卒。06年に「瑠璃」を結成し、音楽イベントやライブハウスなど様々なステージで活動中)



エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●2月19日(土)

森 理菜ピアノリサイタル

<演奏曲目> スカルラッティ「ピアノソナタL352、L82」/エアヴィン・シュルホフ「5つのジャズ・エチュード」ほか

<出演者からのひと言> お洒落なピアノ音楽で午後のひと時をお楽しみください。様々なスタイルの曲を通して、時代の変化を感じていただけたらと思います。(ウィーン国立音大在学中。KOBE国際学生コンクール最優秀賞。ウィーン、ポーランドでリサイタルを開催)
 エントランスホールにて 14:00～ 無料



PACオーケストラ室内楽シリーズ

●2月20日(日)

PAC STRINGS (パック・ストリングス) ! at 美術館

<演奏曲目> サン＝サーンス「七重奏曲 変ホ長調」/ショーンソン「ヴァイオリンとピアノと弦楽四重奏のための協奏曲 二長調」

<出演者からのひと言> 兵庫芸術文化センター管弦楽団の弦楽器メンバーによるコンサート。コンサートマスター・豊嶋泰嗣をリーダーに、本格的な室内楽をご堪能ください。
 エントランスホールにて 13:00～ 無料



美術館の調べ

●3月5日(土)

ヴァイオリンとピアノによるスプリングハーモニー

<演奏曲目> ベートーヴェン「ヴ



アイオリンソナタ「スプリング」/ペリオ「バレエの情景」ほか

<出演者からのひと言> 穏やかな春の訪れを、音楽を通じて一緒に感じていただければ嬉しいです。お気軽にお越しください。◎根垣りの(ヴァイオリン。東京芸大卒。全日本芸術コンクール最高位受賞。現在、関西・東京を中心に演奏活動中)◎崎谷明弘(ピアノ)
 エントランスホールにて 14:00～ 無料

林勇気展関連

●3月5日(土)

SPANOVA/rimacona ライブ

ギャラリー棟1階 ホワイエ
 18:00開演(17:30開場) 無料



SPANOVA

rimacona

美術館の調べ

●3月12日(土)

ヴァイオリン・ピアノ・フルート 春の日に贈るコンサート



<演奏曲目> ビバルディ「四季」より「春」/モーツァルト「トルコ行進曲」ほか
 <出演者からのひと言> 親しみやすい、春の日らしいプログラムを用意しました。ふんわりとした温かさとお互いの優しい笑顔が残れば幸いです。◎木村みお(ヴァイオリン。相愛大卒、同大学研究生及び専攻科修了)◎福島愛子(ピアノ。桐朋学園大卒後、相愛大専攻科修了)◎桑名明子(フルート。相愛大、フォアオールベルク州立音楽院卒)。「ひだまりDUO+1」としてもコンサートを展開中。
 エントランスホールにて 14:00～ 無料

美術館の調べ

●3月19日(土)

五反田尚恵ピアノリサイタル

<演奏曲目> ショパン「子犬のワルツ」/リスト「ラ・カンパネラ」/スクリャービン「ソナタ 第5番」ほか

<出演者からのひと言> ロマン派を代表するショパンとリスト。近現代のスクリャービン。それぞれの時代を生き抜いた作曲家たちの想いをお届けします。(神戸女学院大卒。全日本芸術コンクール最高位。横浜国際音楽コンクールA。スクリャービン賞など受賞)
 エントランスホールにて 14:00～ 無料



四季シリーズコンサート「ファイナル」

●3月20日(日)

北浦洋子ヴァイオリンリサイタル

<演奏曲目> ドビュッシー「ヴァイオリンソナタ」/ファリャ「スペイン民謡組曲」ほか
 <出演者からのひと言> 初心にかえり、現在ヨーロッパで研修中。音楽を聴く人が少しでも幸せな気分になれるような演



奏を心がけたいと思います。(大阪音大卒後、ハノーヴァー国立音大大学院に留学。神戸市室内合奏団のコンサートマスターを10年間務める。神戸市文化奨励賞、兵庫県芸術奨励賞など受賞)◎藤井快哉(ピアノ)
 アトリエにて 15:00～ 3,500円

美術館の調べ

●3月26日(土)

能の音楽レクチャーコンサート

～小鼓と謡で聞く能の世界～

<演奏曲目> 鞍馬天狗、熊野(ゆや)、桜川

<出演者からのひと言> 春の名曲からお送りします。能は詩情溢れる名文によって綴られ、謡われます。本来は小鼓、大鼓、太鼓、笛、謡によって演奏されますが、今日は小鼓と謡により、そのリズムと詩のエッセンスに触れていただきます。◎久田舜一郎(能楽大倉流小鼓方。重要無形文化財総合指定保持者)◎佐伯紀久子(能楽師、観世流シテ方準職分。重要無形文化財総合指定保持者)



アトリエにて 14:00～ 無料

シネマサロン

<KEN-Vi名画サロン>

「コーラス」

●2月4日(金)・5日(土)



1949年のフランスの片田舎。戦後の貧しい暮らしの中、親と別々に暮らすことを強いられた子供達が、寄宿舎で暮らしていた。体罰を与える校長の厳しい教育方針。子供達は心を固く閉ざしていたが、そこへ中年のさえない音楽教師が赴任してきた。彼は歌を教えてくれた。子供達は歌うことで希望と無邪気な笑い声を取り戻していく。(フランス映画97分)

<監督・脚本・音楽> クリストフ・バラティエ
 <出演> ジェラルド・ジュニョ、フランソワ・ベルレアンほか
 ミュージアムホールにて
 両日とも1回目10:30~/2回目13:00~/3回目15:00~/の3回上映
 1人1,000円

<興業シネマクラシック>

「哀愁」

●3月25日(金)

戦火の下、運命のいたずらによって悲劇的な終焉を迎えてしまう二人の、美しくも悲しい恋物語。ロバート・テイラーとヴィヴィアン・リーの美男美女によるロマンティックムード溢れる共演と、美しい場面の数々で甘い雰囲気を描き出した演出。恋愛映画のお手本として、今なお絶賛されている作品。(アメリカ映画108分)



<監督> マーヴィン・ルロイ
 <出演> ヴィヴィアン・リー、ロバート・テイラーほか
 ミュージアムホールにて
 両日とも1回目10:30~/2回目13:00~/3回目15:30~/の3回上映
 1人800円